

仕事着にも普段着にも。オンオフ兼用、ジャストフィットな1着を提供  
「redro（レドロ）」新作コレクションを展開  
2021 SUMMER COLLECTION -Suits Jackets Trousers T-shirts Polo-  
～スマホ1つで採寸・購入可能なオーダーアイテムを拡充～

株式会社タカキュー（本社：東京都板橋区／取締役社長：大森 尚昭）は、オーダー商品を中心に扱う「redro（レドロ）」にて、「2021 SUMMER COLLECTION」の展開を開始しました。  
redro サイトURL：<https://redro.jp>



コロナ禍による在宅勤務の増加などワーキングスタイルの変化に伴い、ビジネスウェアのカジュアル化が加速しています。当社が実施した調査では、男性ビジネスパーソンの約7割が「仕事用の服ではなく、私服を着て勤務している」と回答※。この結果からも、仕事やオフィス、休日でも着用できるオンオフ兼用のビジネスウェアの需要の高まりが伺えます。

こうした背景を受け、当社では、“ビジネス、プライベートシーンの両方で着用できるアイテムを一人ひとり最適なサイズ、好みのデザインで提供したい”という想いから、オンライン完結型のオーダーブランド「redro」を2020年11月にローンチしました。AIを活用した自動採寸により、生地、デザイン選び、サイズ測定までのフローをご自宅で簡単に行うことができます。

この度、お客様からのご要望にお応えし、従来のシャツに加え、新たにジャケット、トラウザー、ポロシャツ、Tシャツの全5アイテムにラインナップを拡充しました。動きやすく快適な着心地と接触冷感機能付きのセットアップスーツなどが揃い、高機能&高品質でジャストフィットな1着をオーダーいただけます。

「redro」では、年間約100万トンとされる国内の衣料廃棄量にも着目。衣料廃棄の主な理由は、サイズ、フィット感の違いが原因とされています。手軽なオーダーメイドサービスによるベストサイジングな衣料の提供を通して、流通や環境への負荷の軽減に貢献していきたいと考えています。

※redro調べ。調査対象者20～40代のビジネスパーソン600名に対して実施した回答から集計。

# 「2021 SUMMER COLLECTION」商品概要

## <ジャケット・トラウザー>

高ストレッチで動きやすく快適な素材を使用し、ストレスフリーな着心地を実現しました。接触冷感機能、ご家庭での洗濯も可能なウォッシュブル機能で夏場でも快適です。スーツ工場にて厳選管理され、細部にまでこだわった縫製技術により、ビジネスからプライベートシーンまで着用できる汎用性の高いセットアップスーツに仕上がりました。



商品名：redro Primeflex無地ジャケット  
redro Primeflex無地トラウザー  
カラー：ブラック、ダークブルー、ベージュ、  
スカイ、グリーン  
価格：セットアップスーツ 30,000円（税込み）  
ジャケット単体 20,000円（税込み）  
トラウザー単体 10,000円（税込み）

## <カットソー>

国内縫製ならではのきめ細かなデザインと光沢感のある生地、鮮やかな発色で、1枚着ているだけでサマになる、極上のTシャツとポロシャツに仕上げました。休日のリラックスしたスタイリングに最適なドロップショルダーのデザインを採用した「リラックスシルエット」とジャケットを羽織った際にジャストな着丈となるよう設計した「レギュラーシルエット」の2パターンをご用意。着用のシーンやお好みに合わせてオーダーいただけます。



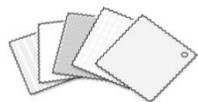
商品名：redro ULTIMAコットン無地Tシャツ  
カラー：シロ、クロ、ビスケット、チョコレート、  
ソラ、ネイビー  
価格：5,000円（税込み）

商品名：redro ULTIMAコットン無地ポロ  
カラー：シロ、クロ、ネイビー、チョコレート  
価格：6,000円（税込み）

# 「redro」 オーダー方法について

## STEP 1

### 生地を選択



お好みを生地をお選びいただけます。スタンダードなものから、オーダーならではの生地まで幅広く取り揃えております。

## STEP 2

### デザインのカスタマイズ



生地をお選びいただいた後は、お好みのデザインにカスタムが可能です。襟型、ポケット、前立てをお選びいただけます。

## STEP 3

### サイズ計測



ご自身でサイズを入力する方法と、スマートフォンのカメラを使い簡単にサイズを測ることもできます。身長・体重を入力し、正面と側面の2枚を撮影するだけで採寸が完了します。

## STEP 4

### お届け先の入力



最後にお客様の情報とお届け先を入力すれば注文が完了します。2回目以降の購入は前回のサイズデータが保存されるため、より簡単にお買い求めいただけます。

## 「redro」 について

「redro」のサービス名の由来は、「order（オーダー）」の倒置で、市場のディスラプターとなるべく、従来の考え方をひっくり返して、新たな既製服の概念を創出し、市場を切り開くという想いが込められています。また、「A thing only for you」には、「服」を連想させる言葉を排し、世の中がモノ消費からコト消費へと遷移している様を「あなたのため」として表現しています。

redro  
A THING ONLY FOR YOU



- サービスURL:  
<https://redro.jp>



- LINE URL:  
<https://lin.ee/stlvjOT>



- Twitter URL:  
<https://twitter.com/redro24809814>



- Instagram URL:  
[https://www.instagram.com/redro\\_official/](https://www.instagram.com/redro_official/)

# ご参考 | 「ビジネスパーソン」・「物流関係者」に対する意識調査結果

「redro」では、サービスのローンチに合わせて20～40代の東京都・愛知県・大阪府・福岡県に在住のビジネスパーソン（合計600名）と、全国の物流関係者（合計100名）に対して、インターネット調査を実施しました。以下が、その調査結果となります。

## 「ビジネスパーソン」調査概要

- 調査対象 : 東京都・愛知県・大阪府・福岡県に在住の20～40代のビジネスパーソン
- サンプル数 : 合計600名
- 調査方法 : インターネットによるアンケート回答方式

## 「物流関係者」調査概要

- 調査対象 : 全国の物流関係者（宅配業・配送業・郵便業等）
- サンプル数 : 合計100名
- 調査方法 : インターネットによるアンケート回答方式

### 〈調査クレジットのお願い〉

本リリース内容の転載にあたりましては、  
出典として「redro調べ」という表記をお使い頂けますようお願い申し上げます。

### ＜調査結果サマリー＞

- TOPICS1 | 約7割が、在宅勤務時に“私服”で勤務。  
仕事・プライベート両用の服が購入意向が高い結果に。
- TOPICS2 | オンラインでの洋服購入において、約7割が失敗経験ありと回答。  
購入時における不安要素第1位は、“サイズが合うかどうか”であることが判明。
- TOPICS3 | 約8割がワイシャツのオーダーメイドの経験なし。  
半数以上が、“料金が高そう”というイメージを持っていることが判明。
- TOPICS4 | 返品として受け取る機会が多いものは「衣類・ファッション小物」  
月平均5時間以上が、返品関連の業務に費やされていることが判明。

### TOPICS1 | 在宅勤務時における服装の実態

在宅勤務時に“私服”で勤務している人は約7割。  
“仕事・プライベート両用服”の購入意向が高い結果に。

在宅勤務やリモートワーク時の服装に関する調査結果によると、約7割（69.8%）が「在宅勤務時は、仕事用の服ではなく私服を着て勤務している」と回答。また、洋服を購入する際の意向に関する結果を見ると、「仕事でもプライベートとしても着れる服を購入したい」と4割以上（43.7%）が回答する結果に。在宅勤務やリモートワークの増加により、仕事服と私服を兼用で着たいという意向が高いことが分かりました。

#### 在宅勤務やリモートワーク時に 仕事着ではなく私服を着ている人



約7割

Q 在宅勤務やリモートワークが増え、  
洋服を購入する際に気にする事はなんですか？

1位 仕事でもプライベートでも着れる事 43.7%

2位 今まで通り仕事用プライベート用は分ける 25.5%

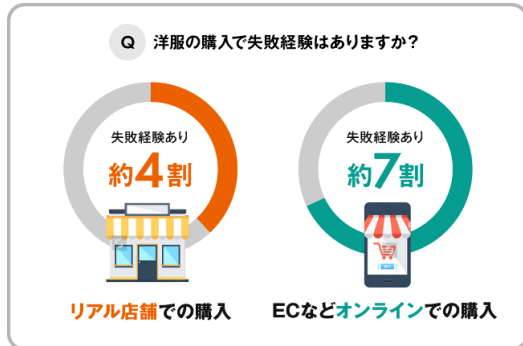
3位 仕事用を意識せずプライベートで着れる事 18.0%

## TOPICS 2 | 洋服の購入における失敗経験と不安要素

オンラインでの洋服購入において、約7割が失敗経験ありと回答。

購入時における不安要素第1位は、“サイズが合うかどうか”であることが判明。

購入チャネル別に、洋服の購入での失敗経験の有無について調査したところ、「失敗経験あり」の回答が、リアル店舗での購入が約4割（38.4%）だったのに対して、ECなどオンラインでの購入は約7割（68.3%）となり、オンラインショッピングでの失敗経験が多い傾向が分かりました。また、オンラインで洋服を購入する際の不安要素を聞いたところ、1位「サイズが合うかどうか（78.0%）」、2位「色味やデザインがイメージと合っているか（54.5%）」、3位「素材、生地質感がイメージと合っているか（53.3%）」でした。色味やデザインなどのイメージよりも“サイズ感”を不安要素としてあげる人が約8割（78.0%）にのぼることが分かりました。

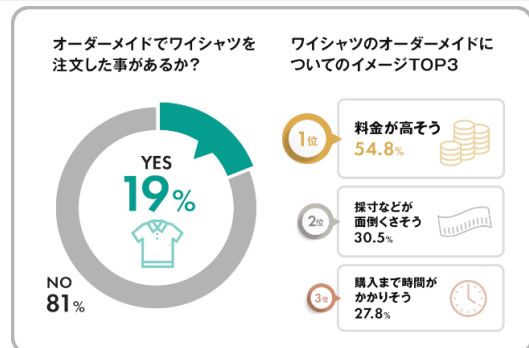


## TOPICS 3 | ワイシャツのオーダーメイドの実態

約8割がワイシャツのオーダーメイドの経験なし。

半数以上が、“料金が高そう”というイメージを持っていることが判明。

ワイシャツのオーダーメイドの注文経験について調査したところ、約8割（81.0%）がオーダーメイドしたことがないと回答しました。また、イメージについて聞いたところ、1位「料金が高そう（54.8%）」、2位「採寸などが面倒くさそう（30.5%）」、3位「購入（納期）までに時間がかかりそう（27.8%）」という結果となりました。

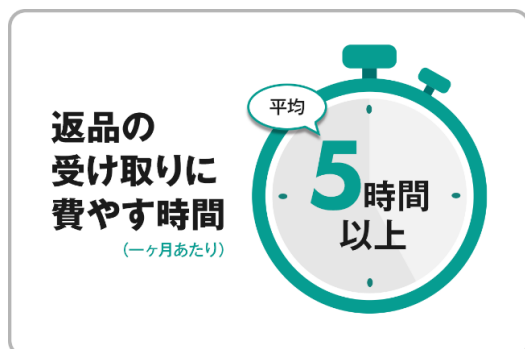


## TOPICS 4 | 物流×ファッションの実態

返品として受け取る機会が多いものは「衣類・ファッション小物」

月平均5時間以上が、返品関連の業務に費やされていることが判明。

物流とファッションの実態を把握するために、全国の物流関係者を対象に、日々の業務に関して調査。その結果、日々配送する商品で最も多いと思うものは「食品」が1位、返品として受け取る機会が多いと思うものは「衣類・ファッション小物」が最も多い結果となりました。また、一ヵ月あたりに返品の受け取りに費やす時間は、平均5時間以上でした。



今回の調査結果から、昨今の勤務環境の変化に伴う洋服に関する意識・購買意向の実態やオンラインショッピング、オーダーメイドの課題、ファッションが物流に与える影響が明らかになりました。redroでは、これらの課題解決への新たなニーズに応えるため、ビジネス、プライベートの両シーンで着用できるシャツをご提案いたします。また、ベストサイジングなシャツの提供により、商品の返品を減少させ、物流負担の軽減に貢献していきます。